

平成22年度
商工会事業評価システム
年次報告書

商工会事業評価システム

～成果主義を背景とした「目標対成果」の自己検証～

“即ち、限られた財源の中でいかに事業を効率化し、
実行性のある事業を展開して行くか”

理事会 報告日 平成22年 5 月 10日

総（代）会報告日 平成21年 5 月27日（予定）

入力年月日	平成22年4月27日
商工会コード	5241
商工会名	大泉町商工会
入力担当者職氏名	小野里 茂
分析シートの枚数	5枚

群馬県商工会連合会

1. 評価対象者の概要

(1) 評価対象団体名
大泉町商工会
所在地 邑楽郡大泉町吉田2467
(2) 団体の概要
①会員数 962名
②小規模事業者数 1,301名
③職員数 7名
平成22年3月31日 現在
(3) 構成役員
①会長 1名
②副会長 2名
③理事 23名
④監事 2名
(4) 評価事業期間
平成21年4月1日から平成22年3月31日
(5) 評価算定者
職名 事務局長
氏名 田村喜一
<記入上の注意>
以下、2. 総括的概要 3. 外的及び内的環境の変化等 4. 重点課題項目の注目すべき実績 (要因を含む)を記入するにあたってのご注意
(1) この年次報告書は、商工会事業評価シートの【定性的評価】をもう少し解 かり易く、【定量的評価】の実績数値を示しながら記載することが求めら れています。
(2) 商工会の1年間の総括的概要、環境の変化（大型店の出店・地域プロジェ クト・役員の改選・職員の人事交流等）並びに年間を通じ特に重点を置いた 事業について、【当初の目標や計画に対しその結果】を比較考量しつつコ メント記述してください。

2. 総括的概要

一昨年のリーマンショック以後、大変深刻な経済状況が続いております。世界経済は急速に回復傾向にある中で、我が国のみ取り残された感があります。このような状況の中で、当商工会を取り巻く環境も非常に厳しい状況でありましたが、以下のような事業を行い商工業の活性化に努めました。1. 21年度は商工業活性化ビジョンで、提案された「御用聞きサービス」を始めました。2. 対象を一般商店にまで広げて、スタンプラリーを実施し大きな成果を上げました。3. 工業の活性化策を検討する工業振興懇談会を開催しました。4. 地元商工業者の活性化のために「プレミアム消費券」を発行しました。

3. 外的及び内的環境の変化等

大型店同士の競争激化や地元の手電機メーカーの業績悪化等により、町内事業所はもとより、地域全体の停滞感は否めない。また、行政合併関連では太田市との合併が振り出しに戻った感じですが、組織率の向上や自己財源の確保が重要な課題となっている。

4. 重点課題項目の注意すべき実績(要因を含む)

取組んだ重点課題項目の実績(負の結果:達成に至らなかった場合も含む)について「各実施事業毎の評価分析シート(様式-1)」を参考にして総括してください。

(1) 目標・計画

(当初の方針(目標)や計画など)

① 会員増強運動

商工会の組織基盤に係る会員の増強運動を行い、会員数1000人を確保する。

② 商工会財政基盤の強化

商工会の財政基盤の充実のために、各種共済の加入推進を図り、手数料収入の増額を図る。

③ 会員メリットの実現

多様化、高度化する事業者のニーズに応える。

④ 御用聞きサービスの実施

高齢化社会に対応して御用聞きサービスを行い高齢者に親切な町作りを推進する。

⑤ 観光開発事業の実施

日伯融合の文化、歴史を地域資源とし活性化し、年間を通じて観光客を呼び込める個性的な町の創造に向けて、調査研究を行う。

(2) 事業の成果・結果

(年次の報告事項)

① 会員増強運動

役職員一丸で取り組んだ結果、22名の加入があった。年間61名の退会があり、差し引き会員数は962名となり、目標を達成できなかった。

② 商工会財政基盤の強化

巡回指導で、各種共済の内容等を説明しながら加入推進を図り、一定の成果が上がった。

③ 会員メリットの実現

きめ細かいサービスの提供を行ったが、退会者が増加してしまった。

④ 御用聞きサービスの実施

高齢者にとっては買物は大変なので、大いに喜ばれている。

⑤ 観光開発事業の実施

大泉町の地域資源であるブラジル人経営の飲食店や商業施設は他地域にない魅力を感じさせる。従って、「ブラジル横丁」などの名称で環境整備し、プロモーションすることによって、今後大泉町への観光客流入を増大させることが可能であることが確認できた。

(3) 要因分析

(成果・結果に至った原因や要因)

① 会員増強運動

商工会の活動状況や、入会のメリット等を紹介し、加入を勧めた。

② 商工会財政基盤の強化

加入件数の目標を設定し、会員のニーズにあった共済の加入を推進した。

③ 会員メリットの実現

職員の巡回を基本としたきめ細かいサービスの提供を行った。

④ 御用聞きサービスの実施

今までに御用聞きサービスは比較的少なかったので喜ばれた。

⑤ 観光開発事業の実施

ブラジル横丁の名のもとに日本ブラジルテント村を開催。フリーペーパーにブラジル商店マップを掲載した。

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月27日
商工会コード	5241
商工会名	大泉町
入力担当者職氏名	小野里 茂
分析シートの枚数	(5) 枚中の (1) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	8. 組織基盤強化関連事業	会員増強運動
-------	---------------	--------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	商工会の組織基盤に係る会員の増強運動を行い、会員数1000人を確保する。	役職員が中心に会員勧誘を行う。
事業成果	役職員が一丸となって取組んだ結果、22名の加入があったが、年間で61名の退会者あり、差し引き会員数は962名となり、目標を達成できなかった。」	役職員が連携を取り、加入勧誘を実施したが、不景気の影響や事業主の高齢化等の理由で退会者増加し、目標は達成できなかった。
付随成果		

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: inline-block; border: 1px solid black;">貢献度リストボックス入力 2:低い</div>
---------------------	---

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border: 1px solid black;">判定</div> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border: 1px solid black;">継続</div> </div>	評価の区別 1: 継 続 2: 見 直 し 3: 廃 止 4: 完 了
---------------	--	---

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 組織基盤に係る問題なので毎年事業を継続する。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業 実施により 期待される 成果	新規事業者の事業参加により、商工会の事業を多様化させ、多くの会員の事業参加が期待できる。
-------------------------------	--

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月27日
商工会コード	5241
商工会名	大泉町
入力担当者職氏名	小野里 茂
分析シートの枚数	(5) 枚中の (2) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	8. 組織基盤強化関連事業	商工会財政基盤の強化
-------	---------------	------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	商工会の財政基盤の充実のために、各種共済の加入推進を図り、手数料収入の増額を図る。	巡回指導等により、説明し加入推進する。
事業成果	巡回指導で、各種共済の内容等を説明することで、会員ニーズの把握や意思の疎通が図れた。加入実績は一定の成果があった。	加入件数の目標を設定し、会員のニーズにあった共済の加入を推進した。
付随成果	共済の推進を含めて、巡回指導等に回ることによって、新たな情報提供もでき、会員との意思疎通も図れて、商工会への認識も高まった。	

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 3:普通

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th style="text-align: left;">評価の区別</th></tr> <tr><td>1: 継続</td></tr> <tr><td>2: 見直し</td></tr> <tr><td>3: 廃止</td></tr> <tr><td>4: 完了</td></tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 継続的のPRし、会員のニーズにあった共済を提供する必要がある。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	継続的に推進することによって、商工会事業への認識も高まり、会員ニーズに的確に対応できる体制ができる。
-------------------	--

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月27日
商工会コード	5241
商工会名	大泉町
入力担当者職氏名	小野里 茂
分析シートの枚数	(5) 枚中の (3) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	会員メリットの実現
-------	-------------	-----------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	多様化、高度化する事業者のニーズに応える。	職員の巡回を基本としたきめ細かいサービスの提供を行う。
事業成果	きめ細かいサービスを提供したが、急激な不況等により退会者が増加してしまった。	職員の巡回を基本としたきめ細かいサービスの提供を行った。
付随成果		

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 3:普通

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	判定 継続	評価の区別
			1: 継 続 2: 見直し 3: 廃 止 4: 完 了

入力担当者（評価者）のコメント欄	
（1）継続・見直しの今後の展開及び方向性 今後も継続して実施。	（2）廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業 実施により 期待される 成果	
-------------------------------	--

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月27 日
商工会コード	5241
商工会名	大泉町
入力担当者職氏名	小野里 茂
分析シートの枚数	(5) 枚中の (4) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	4. 中小商業活性化関連事業	御用聞きサービスの実施
-------	----------------	-------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	高齢化社会に対応して御用聞きサービスを行い 高齢者に親切的な町づくりを推進する。	御用聞きサービスを行う業者を募集した。
事業成果	当初5社で試験的に行うということでスタートした。	高齢者にとっては、買物は大変なので、大いに喜ばれている。
付随成果		

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><td>評価の区別</td></tr> <tr><td>1: 継 続</td></tr> <tr><td>2: 見直し</td></tr> <tr><td>3: 廃 止</td></tr> <tr><td>4: 完 了</td></tr> </table>	評価の区別	1: 継 続	2: 見直し	3: 廃 止	4: 完 了
評価の区別							
1: 継 続							
2: 見直し							
3: 廃 止							
4: 完 了							
	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td style="background-color: #0056b3; color: white;">判定</td> <td style="background-color: #0056b3; color: white;">継続</td> </tr> </table>	判定	継続				
判定	継続						

入力担当者（評価者）のコメント欄	
（1）継続・見直しの今後の展開及び方向性 事業を継続して、参加企業を増やして行きたい。	（2）廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	一般に周知が広がることに伴い地元商店の便利さが理解されると共に売り上げ増につながる。
-------------------	--

- (1) 重点課題項目について作成してください
 (2) 実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月28日
商工会コード	5241
商工会名	大泉町
入力担当者職氏名	小野里 茂
分析シートの枚数	(5) 枚中の (5) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

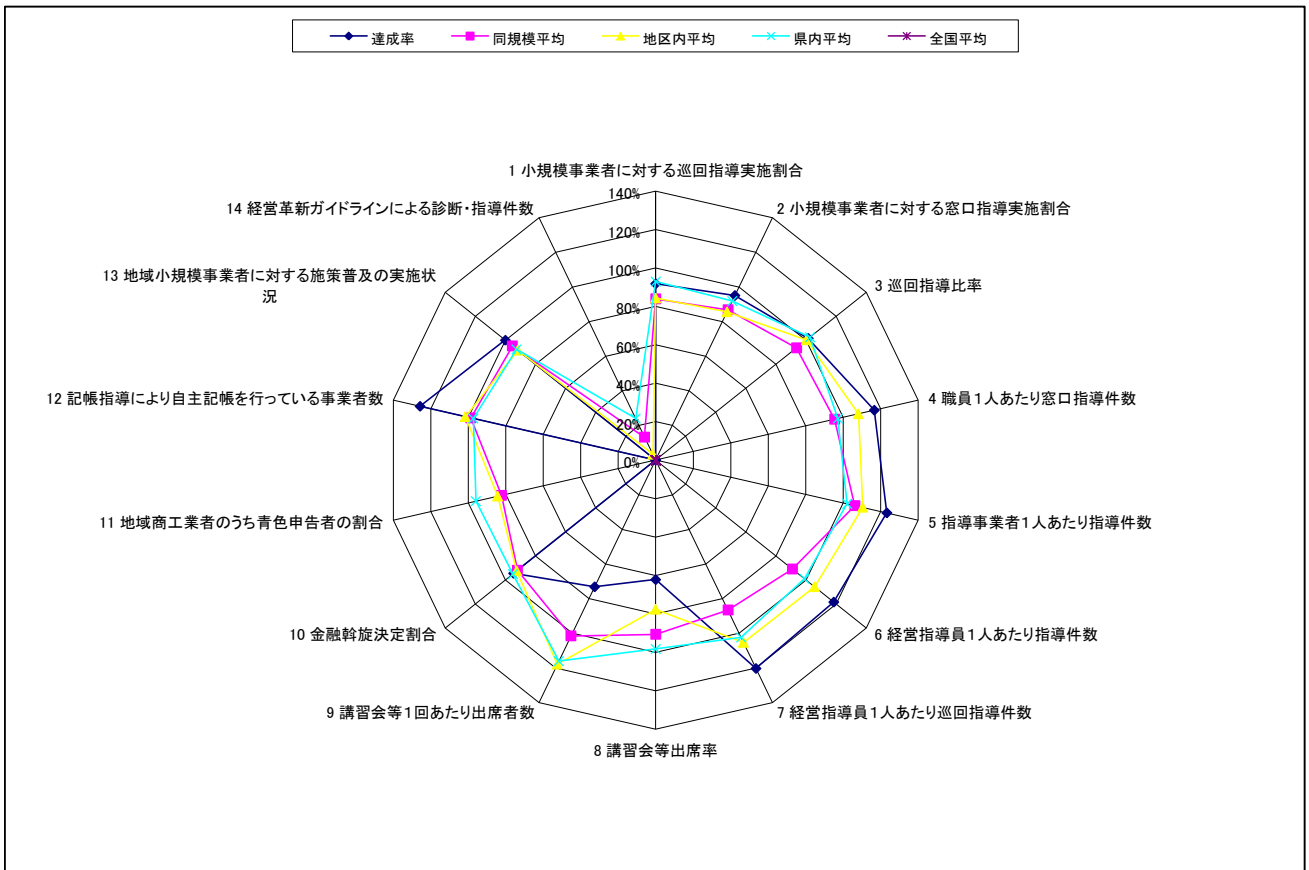
実施事業名	7. 地域活性化関連事業	観光開発事業
-------	--------------	--------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）					
成果目標	日伯融合の文化、歴史を地域資源として活性化し、年間を通じて観光客を呼び込める個性的な町の創造に向けて、調査研究を行う。	地域資源全国展開プロジェクト事業の調査結果を加味して「ブラジル横丁」で町おこしをテーマに調査研究を行う。					
事業成果	大泉町の地域資源であるブラジル人を中心とした外国人経営の飲食店や商業施設は他地域にない魅力を感じさせる。従って、「ブラジル横丁」などの名称で環境整備し、プロモーションすることによって、今後大泉町への観光客流入を増大させることが可能であることが確認できた。	カルナバルの時に日本・ブラジルテント村を開催しPR活動を実施した。フリーペーパーなども利用してPRした。					
付随成果							
指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高 貢献度リストボックス入力 3:普通						
事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 判定 継続	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <th>評価の区別</th> </tr> <tr> <td>1: 継続</td> </tr> <tr> <td>2: 見直し</td> </tr> <tr> <td>3: 廃止</td> </tr> <tr> <td>4: 完了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							
入力担当者（評価者）のコメント欄 (1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 ブラジル横丁実現のために今後も調査研究を行う。							
(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性							
今後の事業実施により期待される成果	観光客が増加することによって、地元商店も潤い、商業の活性化につながる。						

事業区分 1 経営指導関連事業

5241 大泉町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
1	1 小規模事業者に対する巡回指導実施割合	92%	84%	84%	93%	0%	
	2 小規模事業者に対する窓口指導実施割合	95%	87%	86%	92%	0%	
	3 巡回指導比率	102%	94%	100%	103%	0%	
	4 職員1人あたり窓口指導件数	117%	95%	108%	97%	0%	
	5 指導事業者1人あたり指導件数	123%	106%	110%	102%	0%	
	6 経営指導員1人あたり指導件数	119%	91%	106%	99%	0%	
	7 経営指導員1人あたり巡回指導件数	120%	87%	105%	102%	0%	
	8 講習会等出席率	62%	91%	78%	98%	0%	
	9 講習会等1回あたり出席者数	73%	102%	118%	116%	0%	
	10 金融幹旋決定割合	95%	92%	92%	95%	0%	
	11 地域商工業者のうち青色申告者の割合	0%	82%	84%	96%	0%	
	12 記帳指導により自主記帳を行っている事業者数	126%	99%	102%	97%	0%	
	13 地域小規模事業者に対する施策普及の実施状況	100%	95%	92%	93%	0%	
	14 経営革新ガイドラインによる診断・指導件数	0%	13%	3%	24%	0%	
合計	平均	87.3%	87.0%	90.6%	93.4%	0.0%	



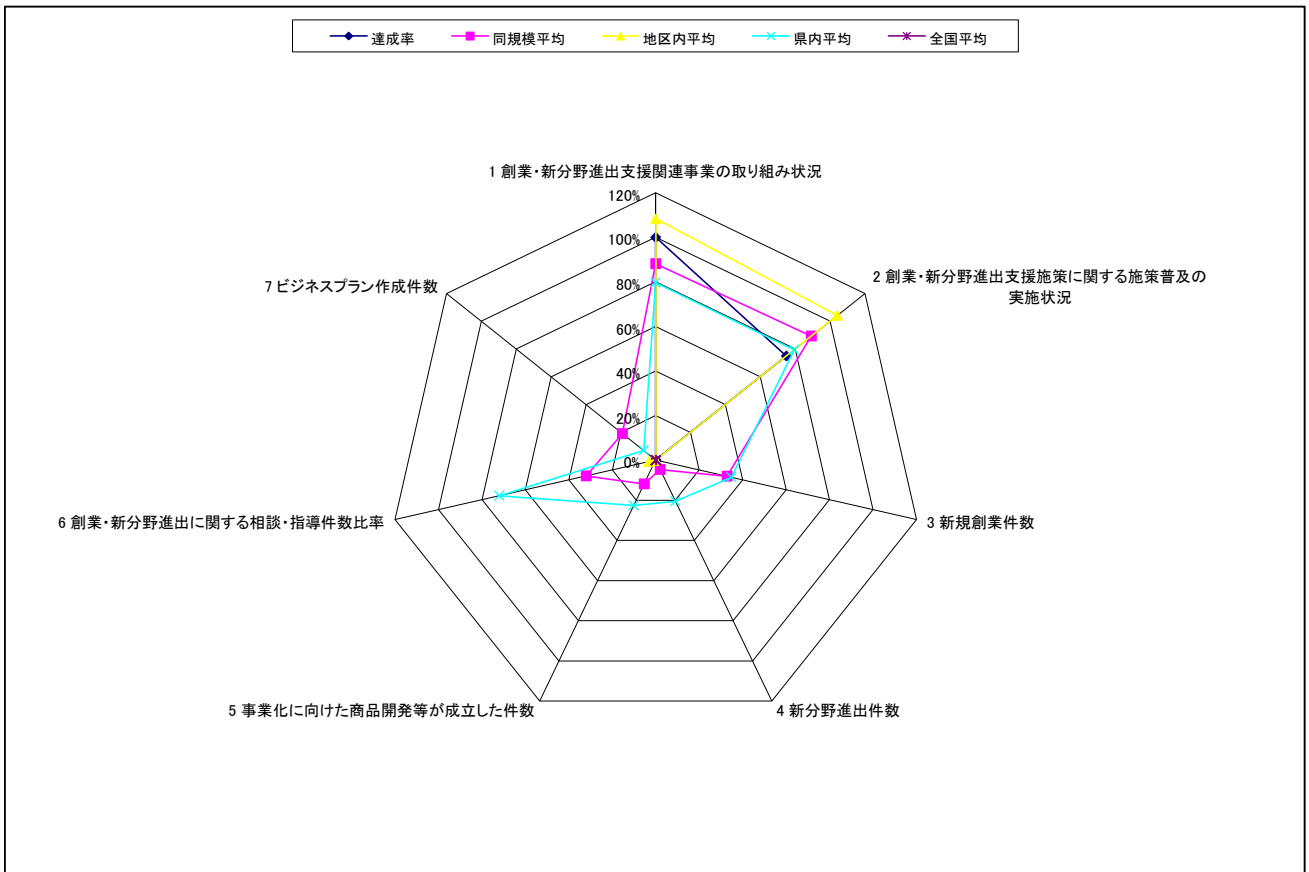
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 2 創業・新分野進出支援関連事業

5241 大泉町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
2	1 創業・新分野進出支援関連事業の取り組み状況	100%	88%	108%	80%	0%	
	2 創業・新分野進出支援施策に関する施策普及の実施状況	75%	89%	104%	79%	0%	
	3 新規創業件数	0%	33%	0%	35%	0%	
	4 新分野進出件数	0%	5%	0%	20%	0%	
	5 事業化に向けた商品開発等が成立した件数	0%	12%	0%	23%	0%	
	6 創業・新分野進出に関する相談・指導件数比率	0%	32%	3%	72%	0%	
	7 ビジネスプラン作成件数	0%	19%	0%	7%	0%	
合計	平均	25.0%	39.7%	30.8%	45.1%	0.0%	



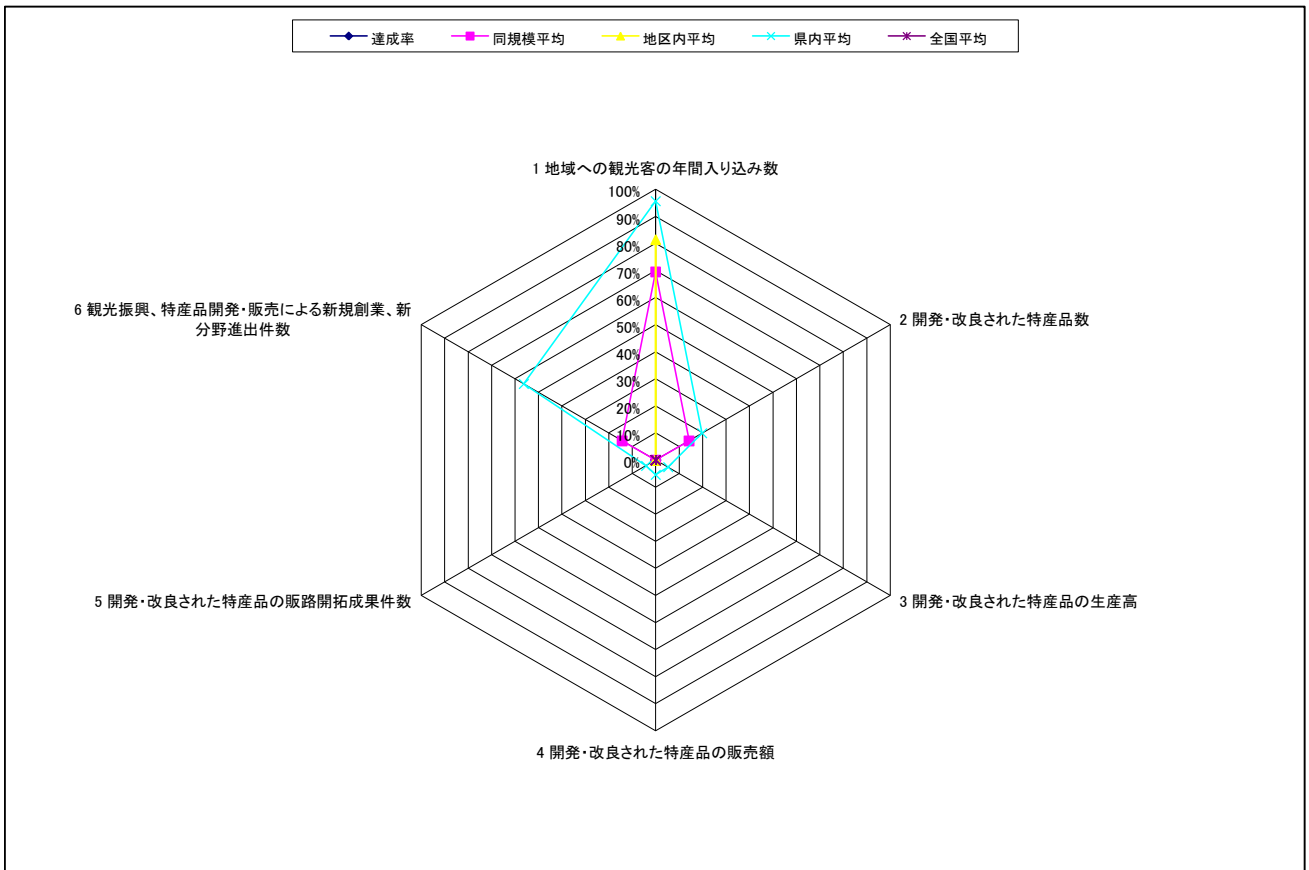
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 5 特産品関連事業

5241 大泉町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
5	1 地域への観光客の年間入り込み数	0%	70%	81%	96%	0%	
	2 開発・改良された特産品数	0%	14%	0%	20%	0%	
	3 開発・改良された特産品の生産高	0%	0%	0%	5%	0%	
	4 開発・改良された特産品の販売額	0%	0%	0%	5%	0%	
	5 開発・改良された特産品の販路開拓成果件数	0%	0%	0%	4%	0%	
	6 観光振興、特産品開発・販売による新規創業、新分野進出件数	0%	14%	0%	56%	0%	
合計	平均	0.0%	16.3%	13.6%	31.1%	0.0%	



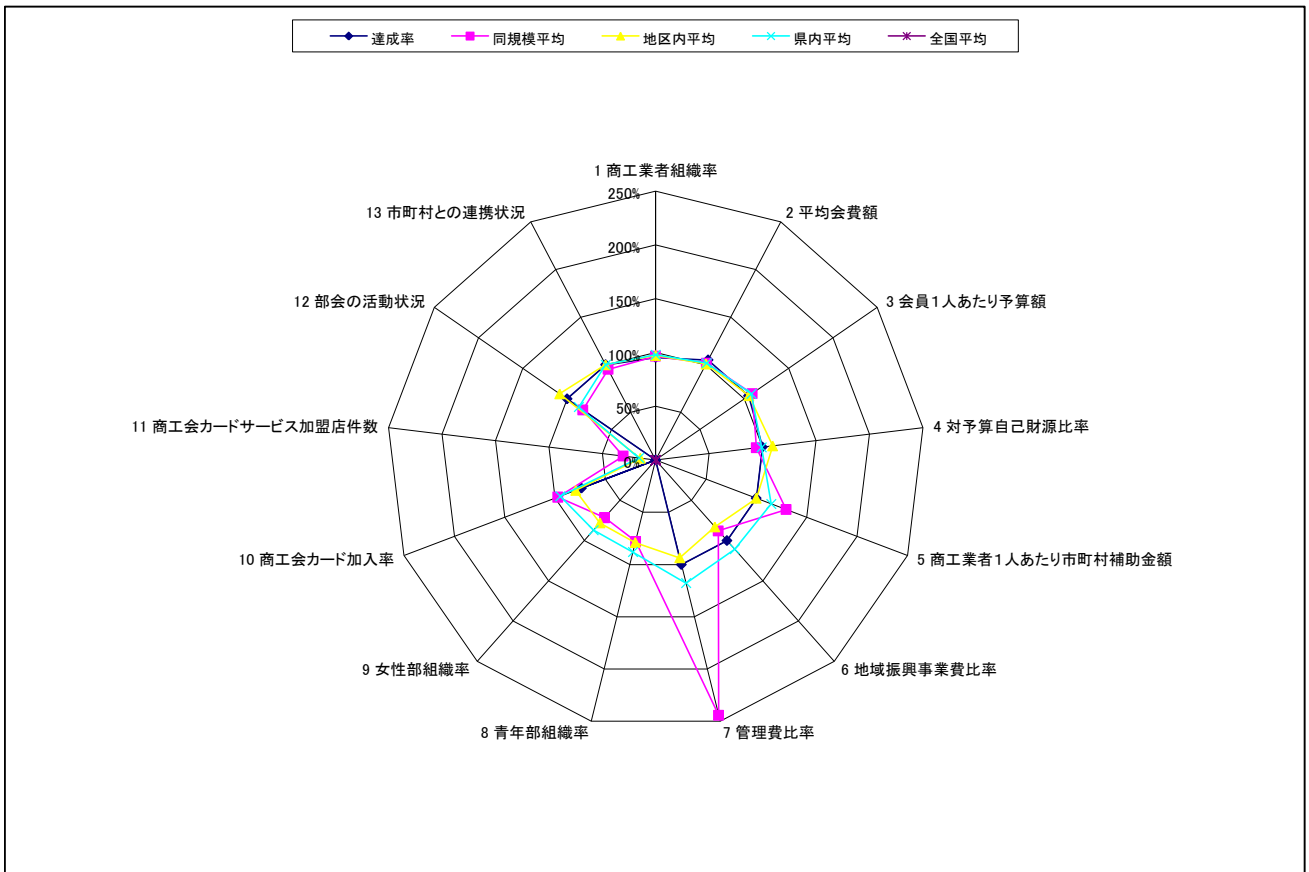
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 8 組織基盤強化関連事業

5241 大泉町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
8	1 商工業者組織率	95%	96%	97%	98%	0%	
	2 平均会費額	105%	102%	101%	102%	0%	
	3 会員1人あたり予算額	105%	109%	105%	108%	0%	
	4 対予算自己財源比率	100%	94%	110%	99%	0%	
	5 商工業者1人あたり市町村補助金額	100%	130%	100%	115%	0%	
	6 地域振興事業費比率	100%	88%	83%	111%	0%	
	7 管理費比率	100%	244%	94%	118%	0%	
	8 青年部組織率	0%	78%	79%	88%	0%	
	9 女性部組織率	0%	71%	78%	87%	0%	
	10 商工会カード加入率	74%	97%	79%	95%	0%	
	11 商工会カードサービス加盟店件数	0%	30%	14%	16%	0%	
	12 部会の活動状況	100%	82%	108%	87%	0%	
	13 市町村との連携状況	100%	95%	100%	100%	0%	
合計	平均	75.3%	101.3%	88.3%	94.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください
